

【追加資料】

第69回全国植樹祭大会テーマソングの制作について

平成29年1月27日
福島県全国植樹祭推進室

◇報告内容

平成30年春季に南相馬市において開催する「第69回全国植樹祭」の大会テーマソングを本県にゆかりのある男性ボーカルグループ「GReeeeN」に制作していただけることになりました。

楽曲提供時期は未定ですが、平成29年秋から冬の間を見込んでいます。

大会テーマソングを通じ、大会開催を盛り上げるとともに、大会式典においてもBGMや合唱などでの使用を検討します。

◇GReeeeNの起用理由

- ・本県にゆかりがあり、若者から中高年まで幅広い世代に親しまれている。
- ・全国植樹祭の「みどり」のイメージとグループ名が重なる。
- ・元気な楽曲は、復興に歩む本県を発信する大会にふさわしい。

◇GReeeeNのプロフィール

- ・県内で結成した4人組〔HIDE・navi・92・SOH〕のボーカルグループ。2007年デビューし、結成10周年。
- ・GReeeeNのグループ名の由来は、「いつまでも笑顔にさせられる存在でありたい」
- ・これまで、9枚のアルバムをリリースし、「愛唄」「キセキ」「遙か」「オレンジ」等のヒット曲を生み出す。



(GReeeeN ロゴマーク)

- ・メンバー全員が県内の大学を卒業し歯科医師免許を取得、医療との両立を図りながら音楽活動をしている。
- ・リーダーのHIDEは、相馬市の遺体安置所において津波被害者の歯型検視作業に従事した経験があるため、被災地（浜通り）に思い入れがある。
- ・現在は、HIDEとnaviは北海道、92は沖縄、SOHは郡山に在住。
- ・また、HIDEは、実家がある京都嵐山に「三春の滝桜」を植樹する京都と被災地を結ぶ「キミマツサクラ」プロジェクトに参画している。
※三春の滝桜など、県内に多くの古木、巨木が存在する「ベニシダレ」は、第69回全国植樹祭において皇后陛下からお手播きしていただく樹種です。